



- 時間的に変化する光の色をコンピュータ制御で高速に測定する最高精度の三刺激測色計。LMTゴニオフォトメーターとの組合せでスキニングタイプの測定が可能
- アンプと校正回路を内蔵した高精度システムCHS60測色ヘッド
- 最高精度のLMTモザイクフィルターによるCIEカラーマッチング機能
- X, Y, Z三刺激値の同時取得と積分判定により、被測定物特性の経時変化による測定誤差を排除
- 0.001ルクスの低照度測定に対応
- X, Y, Zの三刺激値を4²/₄桁で表示
- IEEE-488によるコンピュータ接続、LMT COLORSYSソフトウェアによる高速に変化する光と色の測定、光度および色度座標の時間応答表示

DIN 5032 part 8に準拠した技術仕様

機器型番	LMT C 3300 Tristimulus Colorimeter			
アプリケーション	研究所レベルでの標準光源の高精度高速測定、三刺激値 X、Y、Z の評価			
表示桁レンジ	表示桁レンジ	照度		10mでの光度
	6	最大 600kLux	最小 0.001Lux	最大 6x10 ⁷ cd 最小 0.1cd
レンジは10段階、全レンジにオーバーロード保護付き				
三刺激値受光器	超安定型Si光素子とプリアンプ搭載のCHS 60 プラグインケーブルによるディスプレイおよび評価ユニットとの接続 サーモスタット安定化機能 : 内蔵 受光面 : 直径60mm(CHS 60)または直径30mm(CHS 30) 特注対応 : 個別の検定証書発行			
表示部	トランスデューサー : 3チャンネル精密オペアンプ 積分時間 : 10 ms, ta=20 ms A/Dコンバータの変換レート : > 120回/秒 表示部 : LED表示、3×0~32760桁、小数点以下、指数値付 レンジ選択 : 手動またはリモート制御 デジタルデータ出力 : IEEE-488バスインターフェース 電気的動作 : 電源 アッテネータ/マルチプライヤ : -			
DIN 50327, DIN EN 13032-1およびCIE S023/E:2013に準拠した最大誤差と品質	x(λ)適応 : f _{1x} < 1.5% y(λ)適応 : f _{1y} < 1.0% z(λ)適応 : f _{1z} < 2.0% UVレスポンス : u < 0.1% IRレスポンス : r < 0.1% 非直線性による誤差 : f ₃ < 0.1%±1digit 表示器による誤差 : f ₄ < 0.15% 温度係数 : a ₀ < 0.01%/K 疲労劣化 : f ₅ < 0.15% 変調光による誤差 : f ₇ < 0.1% レンジ変更 : f ₁₁ < 0.1%(Yチャンネルを参照) 誤差トータル : f _{ges} < 3.0%(Yチャンネルを参照) 周波数下限 : f _u < 200Hz 周波数上限 : f _o > 100kHz			
校正	標準光源Aおよび25°Cに対して、再校正期間<2年 / PTBトレーサブル 相対拡張測定の不確かさには、PTB証明書による±0.7 %および±7 Kの採用標準の不確かさを含む Lux単位での標準校正(Yチャンネル)			
電源部	入力電圧 : 230 V ± 10 %, 115 V ± 10 % 消費電力 : < 40 VA 定格周波数 : 50 Hz, 45~60 Hzの範囲(主電源)			
使用環境	動作温度範囲 : +5~+40°C 保管温度範囲 : -15~+60°C 相対湿度 : 10 ~ 85 %, 非結露			
寸法	表示器サイズ : 365 × 450 × 135mm(縦×横×高さ) 三刺激値受光器 : 282 × 120 × 130mm(縦×横×高さ) ケーブル : 標準5m、オプションで異なる長さにも対応可能			
重量	表示器サイズ : 約8kg 三刺激値受光器 : 約2.6kg			

仕様は予告なく変更することがあります